

令和4年度 学校経営計画

石川県立金沢辰巳丘高等学校

校長 山下一義

1 教育目標

真理を探究し、知性高く人間性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成に努める。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 普通科2コース制（普通コース・芸術コース）を生かし、様々な教育活動を通して、心豊かで自立した人間の育成を目指している。
- ② 生徒が多様化する中で、生徒一人ひとりの進路希望の実現に向け、きめ細やかな学習指導や進路指導に取り組んでいる。
- ③ 多様な生徒に対応するために、共感的、積極的な生活指導に取り組んでいる。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣が確立し、規律や規則を遵守する、適切な倫理観を身につけた生徒を育成する。
- ② 自他を理解し、多様な社会や文化に関心を持ち、それらを認める寛容性や新たな価値を生み出す創造性を身につけた生徒を育成する。
- ③ 自己実現に向け知性と感性を磨き、他者と協働しながら、諸課題に対して自ら考え、的確に判断し、解決できる生徒を育成する。

(3) 教職員・学校組織等の望ましいあり方

- ① 教職員一人ひとりが意識を高く持ち、自らの専門性と指導力、共感力、コミュニケーション能力の向上に努める。
- ② 社会の変化に伴う新たな取り組みに迅速にできるよう校内組織の連携・協力を深めるとともに、保護者・地域・外部機関とも積極的に連携を図る。
- ③ 業務の改善や効率化、負担の分散や均等化を図るなど、ワークライフバランスを保てるような働き方改革を進める。

3 今年度の重点目標

- ① ICT機器を積極的に活用しつつ、主体的・対話的で深い学びや個別最適化された学びを実現する授業実践に努め、学習意欲の向上や学習習慣の定着、課題を発見し解決できる力を育み、個々の進路実現を図る。
- ② 挨拶や時間、服装容儀などの指導を通して基本的な生活習慣を身につけ自律性を高めるとともに、外部人材も活用して協調性やコミュニケーション力を身につけ、豊かな人間性と社会性を育む。
- ③ 学校の魅力をさらに磨き、校種間交流や地域と連携した取り組みを積極的に進めることで、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを推進するとともに、広報活動を充実させる。
- ④ 教育活動の効果をより一層高めるため、学校や教員が担う業務の整理、ICT機器活用による業務の効率化や業務分担の適正化等の働き方改革を、積極的に推進する。

